

プレスリリース

2008/9/24

VOC の常時測定、光イオン化ランプで実現

ヘレウス株式会社(以下ヘレウス、東京都港区赤坂 7-5-56、代表取締役社長 土屋淳)は、このほど揮発性有機化合物(以下、VOC)検出用ランプとして PID(光イオン化、Photo Ionization Detector の略)ランプの販売を拡大することに決定しましたのでお知らせ致します。

PID ランプは、不活性ガス(アルゴン、クリプトン、キセノン)の励起ランプで、特殊ガラスを採用し、非常に高い光子エネルギーを与えます。固有イオン化電位(電離電圧)以上の光子エネルギーを照射することによって、対象化合物をイオン化し、イオン化されたガス・イオンはイオン検知器により測定されます。

その発光原理は、ランプに封入された不活性ガスを励起することにより短波長紫外線を発光します。励起方式は、放電方式と高周波方式の 2 種類があります。ガスにより波長は変わりますが、代表的なクリプトンであれば、123.9nm と 116.9nm の波長が得られ、その放射エネルギーはそれぞれ 10.6eV、10.0eV となります。

PID ランプによる測定は、VOC や炭化水素などの化合物に適しています。感度に優れ、高い精度を有します。超低濃度の化合物に素早く反応しますので、VOC をリアルタイムに測定することができます。これまで国内における VOC 測定方法の主流であるガス感知管で測定する際、常時測定することが困難でしたが、これによりこうした問題を解決することができます。

今後 VOC 対策が進み、PID 測定の要求はますます増えることを見込み、ヘレウスでは、この PID ランプが VOC 測定に大きく貢献できると考えており、今後分析装置や環境機器メーカーへ更に拡販を図る予定です。

この PID ランプは 10 月 1 日から 3 日まで東京ビッグサイトで開催される「2008 土壌・地下水環境展」にて展示される予定です。

ヘレウス・ノーブルライト社

ドイツ、ハーナウ市に本社を置き、米国、英国、フランス、中国、オーストラリア及びプエルトリコに子会社を有する特殊光源メーカーです。2007年には、年間売上約9,000万ユーロを計上し、総従業員数は660人を有します。当社の赤外線ヒーター及び紫外線ランプなどの製品は、工業用製品、環境保護、研究開発や分析実験室などのアプリケーションで幅広く使用されています。

ヘレウス・ホールディング社

(日本法人: ヘレウス株式会社 www.heraeus.co.jp)

ドイツ、ハーナウ市に本社を置くヘレウス・ホールディング社は、155年以上の歴史を有するグローバルリーディングカンパニーの1社です。高温技術を駆使した貴金属の素材、工業用センサー、歯科及び医療用製品、石英ガラス、そして特殊光源をお客様に提供しています。世界に100以上の子会社と関連会社、総従業員数11,000人を有し、2007年には貴金属を除いた売上を30億ユーロ、及び貴金属による売上を90億ユーロ以上計上しています。詳しくは当社のホームページ www.heraeus.com をご覧下さい。

【参考資料】



PID ランプ

本件に関するお問い合わせ先

ヘレウス株式会社

コーポレートコミュニケーションズ

〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-56 OAG ハウス 4 階

Tel: 03-3589-0410 / Fax: 03-3589-0427

info.hkk@heraeus.com